

第 47 回日本電気泳動学会総会日程

総会会長 秋田大学 吉岡 尚文
会 期 平成 8 年 10 月 4 日(金), 5 日(土)
会 場 秋田県総合保健センター
(秋田市千秋久保田町 6 番 6 号 Tel.0188-31-2011)

第 1 日 (10 月 4 日, (金))

午前の部

9 : 00 ~ 9 : 05 開会の辞 (総会会長 吉岡 尚文)
9 : 05 ~ 12 : 05 一般演題 (1~15)
12 : 05 ~ 13 : 30 昼食 (評議員会)

午後の部

13 : 30 ~ 14 : 00 総会・写真撮影
14 : 00 ~ 15 : 00 第 35 回日本電気泳動学会児玉賞授賞式・受賞講演
15 : 10 ~ 16 : 00 特別講演 1
16 : 00 ~ 17 : 40 シンポジウム 1
17 : 40 ~ 18 : 00 展示出品説明
18 : 30 ~ 20 : 30 会員懇親会 (於 : アキタニューグランドホテル)

第 2 日 (10 月 5 日, (土))

午前の部

9 : 00 ~ 12 : 00 一般演題 (16~30)
12 : 00 ~ 13 : 20 昼食 (編集委員会)

午後の部

13 : 20 ~ 13 : 55 ポスター説明 (P 1~5)
14 : 00 ~ 14 : 50 特別講演 2
15 : 00 ~ 16 : 15 一般演題 (31~36)
16 : 20 ~ 18 : 00 シンポジウム 2
18 : 00 ~ あいさつ (次期春季大会会長 保崎 清人)
閉会の辞 (会長 橋本 信也)

関連行事 (10 月 3 日, (木)(総会前日))

サテライトシンポジウム 1 & 2

15 : 00 ~ 18 : 00 於 : 秋田ビューホテル

お知らせとお願い

参加者の方へ

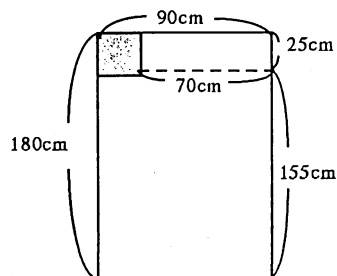
- ◎ 総会参加費は、事前登録 4,500 円、当日登録 5,000 円です。受付の際に参加章（名札）をお渡しいたします。所属、氏名を記入してください。会期中の会場内では、参加章を胸にお付けください。
- ◎ 学会費（平成 8 年度会費：正会員 8,000 円、学生会員 6,000 円）未納の方は、学会受付でご納付ください。
- ◎ 会員懇親会：10 月 4 日（金）午後 6 時半～8 時半。於アキタニューグランドホテル。会費 4,000 円。会場でも受付ます。学会会場と懇親会場間はタクシーを準備いたします。なお、懇親会場が第 1 報でお知らせした場所と異なっておりますのでご注意ください。
- ◎ 第 1 日目、10 月 4 日（金）午後 1 時半より講演会場に於いて総会を行います。そのあと記念写真を撮影いたします。写真を希望される方は写真代金（1,000 円）を会場受付でお支払いください。その際、送り先を封筒に書いていただき、後ほど郵送いたします。
- ◎ 企業展示は第 2 日目、10 月 5 日（土）午後 3 時で終了といたします。

一般口演をされる演者の方へ

- ◎ 口演時間は 1 演題につき 8 分、討論 4 分です。時間は厳守してください。
- ◎ スライドは 35 mm 判に限ります。1 演題につき 10 枚以内としてください。スライドプロジェクターは 1 台用意いたします。
- ◎ 演者の方は口演 30 分前までにスライドを各自スライドホルダーに挿入し、試写して順序・方向・表裏などの確認をしてください。
- ◎ 口演 20 分前までには次演者席にお着きください。
- ◎ 口演終了後、忘れずに各自スライドをお受け取りください。

ポスター発表の方へ

- ◎ ポスター発表用掲示ボードのサイズは、題名・所属および氏名の欄は縦 25 cm×横 70 cm、本文の欄は縦 155 cm×横 90 cm です。演題番号のみ当方で準備いたします。ポスターの掲示は、10 月 4 日午前 9 時～10 時、撤去は、10 月 5 日午後 3 時～4 時の間にお願いします。なお、10 月 5 日（土）午後 1 時 20 分より座長の進行に従い、発表内容の説明をお願いします。説明時間は 3 分、討論 4 分です。



展示出品の説明をされる方へ

- ◎ 講演会場で各社 4 分の説明を司会の指示に従って順次行ってください。時間厳守で願います。35 mm 判スライドまたは OHP を使用できます。スライドは受付にお申し出ください。

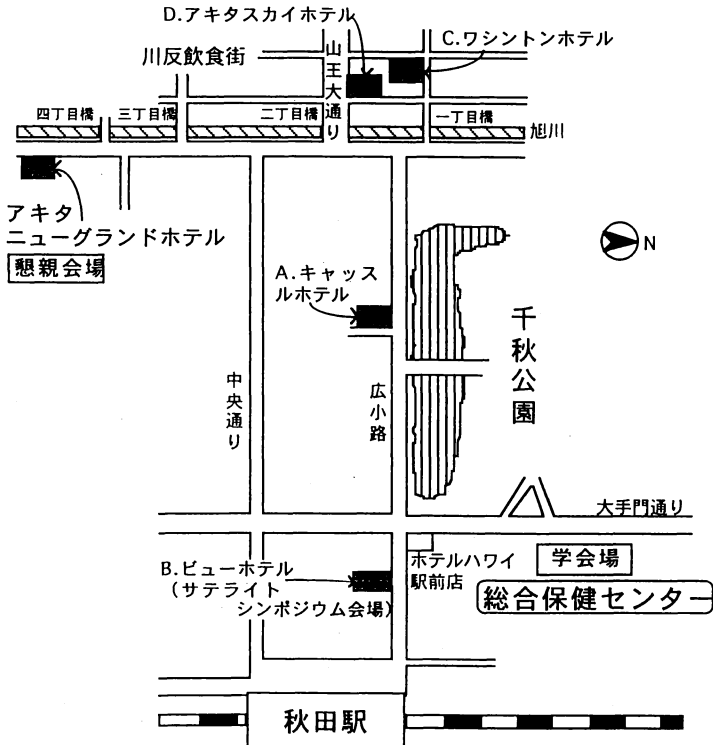
会場案内

学会会場：秋田県総合保健センター（秋田市千秋久保田町 6-6 Tel.0188-31-2011）

交通：JR 秋田駅より徒歩 5 分

懇親会場：アキタニューグランドホテル（秋田市中通 5 丁目 2-1 Tel.0188-34-5211）

サテライトシンポジウム会場：秋田ビューホテル（秋田市中通 2 丁目 6-1 Tel.0188-32-1111）



第 47 回日本電気泳動学会総会プログラム

第 1 日 [10 月 4 日 (金)]

[第 35 回日本電気泳動学会児玉賞授賞式・受賞講演]

14:00~15:00 司 会 橋本 信也

- | | | |
|----------------------------------|-----------------|------------------|
| 1. 血漿蛋白異常症の電気泳動および免疫化学的方法による解析 | 北里大・医・臨床病理学 | 大谷 英樹 ……………(227) |
| 2. 動物由来の血漿蛋白ならびに遺伝子の各種電気泳動法による解析 | 東京農大・生物産業・動物資源学 | 横濱 道成 ……………(228) |

[特別講演 1]

15:10~16:00 司 会 伊藤 忠一

- | | | |
|--|--|---|
| Manipulation of autoimmune responses by synthetic peptides | Baylor College of Medicine, Houston, Texas | ○M. Z. Atassi ……………(229)
Minako Oshima |
|--|--|---|

[シンポジウム 1]

16:00~17:40 司 会 菅野 剛史
櫻林郁之介

セルロースアセテート膜電気泳動法における血清蛋白分画の標準化とその問題点

- | | | |
|------------------------------|---|---------------------------------------|
| 1. 東北地区における血清蛋白分画検査の現状とその問題点 | 花園病院・研究検査科 | 藤田 清貴 ……………(232) |
| 2. 日本電気泳動学会標準操作法の現状とその問題点 | 東医歯大・医・保健衛生 | 芝 紀代子 ……………(233) |
| 3. 血清蛋白分画の精度管理法 | 山梨医大病院・検査部
花園病院・研究検査科
自治医大・大宮医療センター | ○細萱 茂実・久米 章司 …(234)
藤田 清貴
櫻林郁之介 |
| 4. 血清蛋白分画における基準範囲の設定 | 天理よろず相談所病院・臨床病理部 | 松尾 収二 ……………(235) |

第2日〔10月5日(土)〕

〔特別講演2〕

14:00~14:50 司会 吉岡 尚文

アルコール代謝の遺伝的個人差

筑波大・社会医学系 原田 勝二 ……(231)

〔シンポジウム2〕

16:20~18:00 司会 池本 卯典

DNA と社会とのかかわり

- | | | |
|---------------|--------------|---------------|
| 1. 競走馬のDNA検査 | JRA総研・生命科学 | 向山 明孝 ……(236) |
| 2. 肥満とDNA | 秋田大・医・衛生学 | 小泉 昭夫 ……(237) |
| 3. 植物のDNA多型 | 岩手生物工学研究センター | 中村 郁郎 ……(238) |
| 4. 法医鑑定とDNA検査 | 新潟大・医・法医学 | 山内 春夫 ……(239) |

〔一般演題・口演〕

第1日〔10月4日(金)〕

午 前 の 部

(9:05~9:53)

座長 中村 和行

- | | | |
|--|--------------------------|--|
| 1. 酸化型 $\alpha 1$ アンチトリプシン測定法の開発とその性状 | 京都医科学研 | ○真柴 新一・上田 昌伺 …(240)
内田 孝夫 |
| 2. 各種疾患における赤血球電気泳動に関する研究(3)—glycerol抵抗性との関係— | 慈恵医大・第3内科 | ○藤田 修三・金月 勇 …(241)
中山伊知郎・小沢 義典
横山 徹・黒坂大太郎
橋本 信也
石岡 憲昭
Domagoj Sabolovic |
| 3. MTTアッセイを用いたマイトジェン活性によるレンサ球菌発赤毒素の力価測定 | 麻布大・環 保 ・
生 物 有 機 化 学 | ○白戸由香子・石川 晃代 …(242)
吉原 英児・小林 貞男
鈴木 潤 |
| 4. ゲル免疫拡散法での沈降反応の数学モデルとその単純放射免疫拡散法(SRID)への応用 | デンシトメーター研究会 | 島尾 和男 ……(243) |

(9:53~10:41)

座長 今井 浩三

- | | | |
|-----------------------------|-------------|---------------------|
| 5. 非グリコシル化IgGモノクローナル抗体の不均一性 | 山口大・医・第1生化学 | ○三村 雄輔・中村 和行 …(244) |
|-----------------------------|-------------|---------------------|

6. ウェスタンブロット法による甲状腺乳頭癌関連抗原の検出
信大・医短
同上・医・第2外科
同上・中検
花園病院・研究検査科
秋田大・医・法医学
○加藤 亮二 ……(245)
丸山 正幸
降旗 謙一
藤田 清貴
吉岡 尚文
7. ラット型抗SAAモノクロナル抗体の作製とエピトープ解析
自治医大・臨床病理学
栄研化学・免疫センター
○山田 俊幸・河合 忠 …(246)
平野 紀仁・野叉 康博
8. V8 Proteaseにより限定分解した *Streptomyces chromofuscus* PLase D ペプチド断片の分子内位置の検討
東京農大・食品
同上・農芸
○佐藤 広顕・渡部 俊弘 …(247)
永島 俊夫
吉金恵理子・高野 克己
鴨居 郁三

(10: 41~11: 29)

座長 橋本寿美子

9. セパラックスSP膜とポンソーSの組み合わせで発生する泳動像異常について
オリンパス光学工業・分析機開発部
慶応大・医・中検
○松本 圭・三浦 弘一 …(248)
大竹 皓子
10. M蛋白の非働化による変化
慶応大・医・中検
○大竹 和子・大竹 皓子 …(249)
加野象次郎・渡邊 清明
11. セルロースアセテート膜と反応するIgA- κ 型M蛋白の免疫化学的特性
花園病院・研究検査科
自治医大・大宮医療センター・検査部
地ノ森クリニック・検査室
秋田大・医・法医学
自治医大・臨床病理学
○田口 睦子・藤田 清貴 …(250)
鈴木 徳和・寺邑 能実
櫻林郁之介
岡本恵智子
吉岡 尚文
河合 忠
12. HDL-コレステロール測定酵素反応系に異常のみられるIgG+IgA型多発性骨髄腫の1症例—患者のリポ蛋白の催動脈硬化性と免疫複合体の物理化学的性状について—
自治医大・大宮医療センター・検査部
同上・血液科
花園病院・研究検査科
自治医大・臨床病理学
○中山 哲規・久保 信彦 …(251)
大門 正博・渡野 達郎
藤野 真治・稲葉 信夫
太田 拔徳・中山美香子
櫻林郁之介
高木省治郎
藤田 清貴
河合 忠

(11: 29~12: 05)

座長 梶井 英治

13. α_2 macroglobulinの結合性に関する検討
北里大・医・臨床病理学
住友金属バイオサイエンス
○狩野 有作・市川 恵子 …(252)
松山 齊久・大谷 直人
村松 秀樹・西川 隆
内山 幸信・大谷 英樹
石田 吏
14. ヒト乳汁中のラクトフェリンの動態— β -ラクトグロブリンとの親和性について—
昭和大・医・第1生化学
○牧野 義彰・西村紳二郎 …(253)
竹田 稔

- | | | |
|---|-------------------------|--|
| 15. VLDL の酸化修飾に伴うアポリポタンパク E のヘパリン結合能の変化 | 山口大・医・神経精神科
同上・第1生化学 | ○原 伸一・橋本 学 …(254)
山田 通夫
田中 経彦・長坂 祐二
中村 和行 |
|---|-------------------------|--|

第2日〔10月5日(土)〕

午 前 の 部

(9:00~9:48)

座 長 新井 雅信

- | | | |
|--|---|---|
| 16. 分子量の異なる3つの γ 鎖フラグメントを認めたH鎖病の1例 | 北里大・医・臨床病理学 | ○大谷 慎一・大貫 裕子 …(255)
市川 恵子・神保 智
益子 貴臣・田中 恒任
内山 幸信・大谷 英樹 |
| 17. γ GTP測定で異常反応を示した高 γ グロブリン血症例について | 青森県立中央病院・臨床検査部
日東紡績・バイオケミカル研
花園病院・研究検査科 | ○佐藤 裕久・貝森 光大 …(256)
井上 聡・片山 勝博
藤田 清貴 |
| 18. 糖尿病患者における尿中Tf及び尿中IgGの分子多様性の解析 | 東医歯大・医・保健衛生
富士写真フイルム | ○武藤 仁・平塚 信夫 …(257)
芝 紀代子・保崎 清人
井上 潤子・長谷川栄一 |
| 19. 尿中IgGの安定性, プロテアーゼインヒビター, 特にEDTAの影響について | 自治医大病院・臨床病理部 | ○山岸 安子・山田 俊幸 …(258)
伊藤 喜久・河合 忠 |

(9:48~10:36)

座 長 荻田 二一

- | | | |
|---|-------------------------------------|--|
| 20. LCA反応性AFP分画の解析—レクチン親和電気泳動法とHPLCレクチンカラムを用いた親和クロマトグラフィ—の比較— | 虎の門病院・臨床化学検査部 | ○斎藤 浩美・塚田 敏彦 …(259) |
| 21. 電気泳動法による尿中オリゴ糖の異常糖鎖の検出とその配列(第1報) | バイオメイト・免疫生化学研
東京医薬専門学校 | ○藤川 淳・柏原 勝 …(260)
広橋 憲
小山 裕・太田 智弥 |
| 22. 炎症性疾患における血清 α_1 -酸性糖蛋白の糖鎖構造解析 | 共立薬大・毒性研
東医歯大・医・保健衛生
富士写真フイルム | ○飯島 史朗・木村 都 …(261)
芝 紀代子
井上 潤子・長谷川栄一 |

- | | | |
|---------------------------------------|--|--|
| 23. 単一成分型 cryoglobulin 血症における糖鎖構造について | 日大板橋病院・臨床検査部
日大・医・臨床病理学

三豊総合病院・検査部
中埜酢店・糖鎖研 | ○橋本寿美子 ……(262)
橋本 正勝・熊坂 一成
河野 均也
石井美岐代・妹尾 明美
高橋 禮子 |
|---------------------------------------|--|--|

(10:36~11:12)

座長 戸田 年総

- | | | |
|---|----------------------------------|--|
| 24. 全自動サンプリング方式キャピラリー電気泳動装置 AC-2001 の基礎的検討 | 常光・東京技術研

慈恵医大・第3病院・臨床検査医学 | ○柳澤 利枝・鎌田 直幸 …(263)
佐野 恵一
須藤加代子・秋月 摂子
真柄 直郎 |
| 25. 蛍光検出キャピラリー等電点電気泳動のための蛍光標識ペプチド pI マーカー (第2報) | 分子バイオホトニクス研

帝京大・薬 | ○松本 浩幸・高本 尚宜 …(264)
津賀田貴子
志村 清仁・笠井 献一 |
| 26. 変性剤のない条件でのキャピラリー等電点電気泳動における血漿蛋白質移動過程の検討 | 愛媛大・理・化学 | ○真鍋 敬・宮本 洋光 …(265)
岩崎 愛子 |

(11:12~12:00)

座長 真鍋 敬

- | | | |
|---|---|--|
| 27. キャピラリー電気泳動による体液成分の分析 (続) | 昭和大・歯・第3補綴

埼玉県立衛生短大
東医歯大・医・保健衛生 | ○椎名 幸恵・岩佐 文則 …(266)
鈴木 潔・芝 燁彦
酒井 伸枝
芝 紀代子・保崎 清人 |
| 28. 間接的紫外部吸収検出キャピラリーゾーン電気泳動によるポリアミン測定法の検討 | 国立がんセンター中央病院・臨床検査部

同上・薬物療法部 | ○益田 泰蔵・前川 真人 …(267)
藤川 寿美・原 和子
菅野 康吉
大倉 久直 |
| 29. キャピラリー電気泳動法による血中アラントインの測定 | 京都医科学研究 | ○上田 昌伺・真柴 新一 …(268)
内田 老夫 |
| 30. The concept of magneto-radionuclide-therapy: The importance of the electrokinetic properties of magnetic polymer carriers | Univ. Rostock

MicroCaps Rostock GmbH
Cleveland Clinic
Freie Univ. Berlin
Fraunhofer Inst. Teltow
Univ. Kiel

Pen Kem Inc., Ltd. NW | ○W. Schütt, W. Rutz ……(269)
H. Putzar, C. Schumichen
J. Teller, C. Grüttner
U. Hafell
R. Müller
B. Paulke
S. Winoto-Morbach,
W. Tchlkw
Ph. Goetz |

午後の部

(15:00~15:36)

座長 戸沢 辰雄

- | | | |
|---------------------------------|----------------------------|------------------------------------|
| 31. 糖尿病ラット肝臓アミラーゼの糖化による酵素分子の断片化 | 埼玉医大短大・臨床検査学
埼玉医大・第1生化学 | ○小山 岩雄・小峰 伸一 …(270)
薬師神真理・荻田 二一 |
|---------------------------------|----------------------------|------------------------------------|

32. 健常人における小腸様 ALP の出現頻度に関する検討
 日大・医・臨床病理学 ○星野 忠・熊坂 一成 …(271)
 河野 均也
 日大板橋病院・臨床検査部 橋本寿美子
 大塚東京アッセイ研 阿部 和美・吉富 要子
 埼玉医大・第1生化学 荻田 二一
33. 血液型及び脂肪食と血清高分子小腸型アルカリ性ホスファターゼに関する検討
 埼玉県立衛生短大・ ○松下 誠・入野 勤 …(272)
 臨床化学 荻田 二一
 埼玉医大・第1生化学
- (15:36~16:15) 座長 石岡 憲昭
34. 蛍光検出—SSCP法による、類似の塩基配列を有する遺伝子の mRNA の割合の測定
 国立がんセンター中央 ○前川 真人・菅野 康吉 …(273)
 病院・臨床検査部 益田 泰蔵
 同上・薬物療法部 牛尼美年子・大倉 久直
 同上・院長 垣添 忠生
 同上・研究所・ 関谷 剛男
 腫瘍遺伝子部
35. SAAB (Selected and Amplified Binding Site Method) によるラット Maf 関連遺伝子産物の結合 DNA 配列の決定
 北大・医・第1生化学 ○日比谷優子・酒井 正春 …(274)
 西 信三
36. 分子生物学教育における D1S80 部位の DNA タイピング実習の導入
 女子医大・法医学 ○澤口 彰子・中村 茂基 …(275)
 澤口 聡子・王 秀玲
 大上 治